

芸術家によるサイエンスへのアプローチ

Exploring a Comet Through Art

エカテリーナ・スミルノワさん講演のご案内

ニューヨークで活躍中の芸術家 Ekaterina Smirnovaさんがご講演を行います。内容は Smirnovaさんが最近手がけている、サイエンスをアートで表現するプロジェクトに関するもので、難しい話ではなく一般の方々も楽しめる内容になっています。今回は特に欧州が行った彗星探査を題材にしています。ご講演では多くのイメージ、映像、サウンドをお楽しみ頂く予定です。また講演後にはご質問の時間を設け、“拡張現実(AR)”を体験できます。

夕刻からの開演ですので、みなさまのご参加をお待ちしています。なお、ご講演は英語であることをご承知おきください。

AR:バーチャルリアリティーのようなもの

日時: 2月3日(金)午後5:30より1時間程度

場所: 低温科学研究所 講堂

どなたでもご参加になれます

問い合わせ: 渡部直樹(低温研)内線5501
watanabe@lowtem.hokudai.ac.jp

Ekaterina Smirnovaさん

ニューヨークを中心に活躍する若手芸術家。最近ではサイエンスをアートで表現する試みを続けている。活動は水彩画、陶製彫刻、インタラクティブエレクトロニクスと幅広く、多くの音楽家、エンジニア、科学者との共同作品がある。米国の他、日本、アイルランド、インド、オーストリアに活動拠点を持っている。これまでに多くの科学国際会議やNASA等で講演を行ってきた。

詳細は以下のHPでご覧になれます。
<http://www.ekaterina-smirnova.com/>

Ekaterina Smirnova is a New York based artist, who is deeply inspired by science. She works in various media, including large scale water color paintings, ceramic sculptures and interactive electronics as well as collaborates with musicians, engineers and scientists. Ekaterina is widely exhibited around the world. She has participated at art residencies in Japan, Ireland, India, Austria, and around the USA. Her recent project about the comet 67P was presented at the World Science Festival: Chasing down the comet, in Brisbane, Australia and it was exhibited at ESTEC, Noordwijk, Netherlands. In 2016 Ekaterina participated at the 50th ESLAB Symposium and presented at the DPS 48 / EPSC 11 Meeting as well as gave talks at ESA and NASA.